



名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO 892



超私の奉仕

SERVICE Above Self

2005～2006年度

R.I. 会長

カール・ヴァルヘルム

ステンハマール

<本年度クラブ会長方針>

「チャレンジ」

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 草野 勝彦 URL <http://www.nagoya-osu.org> Email office@nagoya-osu.org
 幹事 鬼頭 茂成 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F

職業奉仕月間・米山月間 第1035回例会

於 大須観音・大須演芸場
 2005年10月15日(土)
 会員 69名

出席計算数 64名中49名出席

出席率 76・56%

前々回出席率 93・75%

ゲスト

米山奨学生・学友会 21名

青少年交換学生・ホストファミリー

ROTEX 53名

ニコボックス

「来て、見て、大須を知って！」

米山奨学生・青少年交換学生の皆様

大須大道町人祭りによつてこそ。

草野 勝彦 堀江 英弥 太田 裕

伊藤 清次 中根 了晟 藤田 澈

地域活性化委員会の皆様、ご苦労様で

した。 鬼頭 茂成 加藤 正樹

大須大道町人祭りを祝して。

岩崎 征一 渡辺 観永

大道町人祭り楽しみにしています。

誕生月です。 大原 敏正

ミスをニコシク！ 住田 正夫

本日はご苦労様です。 堀田 泰造

バナナの叩売りの売上金

会長挨拶

草野 勝彦

こんにちは。
名古屋大須ロータリークラブの
主催で地域活性化委員会の主管の

もと「来て、見て、大須を知って」と銘打って例会を開催しましたところ、大勢の米山奨学生、その学友、青少年交換学生、そのホストファミリーの皆様、ローテックスの方々、よつこそおいでいただきました。日本の伝統芸能「大道芸」をお楽しみいただき、日本の文化を理解していただきたいと思います。

地区米山奨学委員会の委員の皆様等ロータリアンの皆さん、今日はお忙しいところお出かけいただきましてありがとうございます。ロータリー財団からも多額の補助金をいただいておりますので、一言お礼申し上げます。

「来て、見て、大須を知って！」
地域活性化委員会

委員長 横井 衛

当第2760地区内の交換学生と米山奨学生を対象に、日本の伝統的な大道芸を通して日本の伝統文化に触れてもらい、日本という国の理解をより深めてもらうことをこの事業の目的としている。

この事業計画は、毎年大須の街で繰り広げられている「大須大道町人まつり」の企画の一つとして、大須商店街連盟の後援を得て実施される。本日は大須演芸場を貸し切り、「大道町人まつり」で演じている芸人が出演する。

演目は、ガマの油売り、バナナのたたき売り、おいらん道中、等々を実施

しました。

また、日本の大道芸を留学生に、より理解を深めてもらうために、英語の同時通訳を付けたり、更には、留学生の友人やホストファミリー、通訳のヘルパーとして、ローテックスにも参加を呼びかけ共に楽しんで頂ました。

観芸の前後には、友人やホストファミリーと一緒に大須の街を散策、食事もやショッピングを楽しんでもらい、日本の下町の情緒を味わってもらおう。

この事業は、必ずや留学生に日本滞在の良き思い出を残し、親日の度合を深めてもらえるものと思います。

尚この事業は、大須RCの国際奉仕(委)、米山奨学(委)、ロータリー財団(委)、社会奉仕(委)、新世代(委)、地域活性化(委)の6委員会が合同で実施され、およそ25名のメンバーが準備活動や会場運営、大須の街の案内役として奉仕しました。

地域もしくは、恵まれない人にとどのような貢献をするのか。

我がクラブは、一昨年のクラブ創立20周年を記念して、今後のクラブ運営の指針を定めた。それは、「地域と共にクラブはある」のである。すなわち、地域の振興とクラブの発展は同意義であることである。地域とはいつまでもなく大須の街である。

この運営指針を具現化させるために、クラブの中に地域活性化委員会を設置し、大須の街の振興に寄与する事

業を展開している。今回も大須の街の振興事業の一環であり、大須商店街連盟と連携して事業を展開する。

「祈祷と法話」

住職 岡部快園 (p.d.)

自由行動―大須の街を散策

(食事とショッピング)

大須演芸場(大須観音東・貸切)
 日本の伝統芸能「大道芸」の鑑賞
 解散 ← 受付





↑ 岡部 快園住職の法話
← チンドン屋 ちんどん通信社



→ バナナの叩き売り
↑ おいらん道中
似顔絵パフォーマンス ↓



← 会場風景



今週のインタビュー

前田 隆久



☆大須ロータリーに入会されたきっかけは？

入会されて、ロータリーに対する印象は変わりましたか？

「きっかけは、メンバーの方からの強い要請で、お断りできずに入会させていただきました。」

入会した印象は、(他のクラブは知らない)ので、大須のいい所がもしもみんなが思っていたよりもフランクだということですよ。」

☆今まで担当されたお仕事で、劇的に思い出深いお仕事を教えてください。
「13期になります。節目、節目で忘れられない仕事はいくつもありますが、まず、会社を立ち上げて、最初にあいただいたゴルフ場のOMの仕事。当時の若手のプロゴルファー4人をブックアップして、新春のテレビ番組を作って放映しました。それから、いくつか広告費をいただいた、一連のアサヒドーカメラのOMの仕事、最近では、関根さんを使った、エイデンのOMも印象に残っています。」

☆生きて良かったと思う瞬間は。
「人間が単純なので、いつもそう思っています。美味しいものを食べた時。ゴルフで、ドライバーの手応えが良かった時。好きな歌手のライブを聴いたとき。休みの午後、ビールを飲みながらまどろんでいる時。いい仲間と、いい仕事が出来た時。それを、お喜ばせて喜んでいただいた時……。」

第107回例会のご案内

10月27日(木) 例会発券

10月25日(火) 12時30分

4RC合同例会

名古屋・名古屋中・名古屋栄・名古屋大須

於 名古屋観光ホテル

プリンテン委員会

川口 小折・黒柳 一男・大原 敏正